

2021 年度卒業論文題目一覧

◎：優秀論文

● 哲学歴史学科

哲学コース

庄禮 暢彦

キリスト教における神の存在と悪の問題について

水田 知沙

SOGI に関する困難を解消する方法

大澤 勇斗

積極的安楽死は認められるべきか

兼濱 伸吉

弱い現象学

齊藤 礼華

サルトル『存在と無』における「超現象性」

◎ 阪本 涼太郎

フィクションのパラドックス

下仲 湧斗

とらえがたき自我への問い 一 根源への逆行と現象学の可能性一

富田 梨々花

プラトンの「パイドン」における魂の思想

中路 加奈子

「選択的中絶」の是非について

宮崎 彩愛

「推し」によって救われることは回心といえるか

宮島 健心

科学と疑似科学の線引き問題

山下 諒

人によって笑いのツボが異なるのはなぜか

白石 航大

道徳的に食べられる肉について

平川 尚三

『善の研究』における純粹経験と実在

日本史コース

来田 昌親

近世宗教都市伊勢宇治・山田における神宮御師と

手代層について

伊勢 桃子

建武の新政と護良親王

長内 菜月

末端官衙からみる古代の村と郷の関係

加藤 大直

明治末～昭和期の大阪市内における在郷軍人会の

活動

苅山 晴香

満州事変～日中全面戦争期における都市大阪の国

防婦人会

一 関西本部分会調査票と関連資料から一

光明 大智

陸奥城柵における鎮守府の役割とその変遷

高橋 奈々

足利義栄・義昭の将軍宣下における朝廷・公家の

武家権力利用と家領回復運動

◎ 谷野 良

地方小都市の軍都化と都市形成一旧篠山町と周辺

地域を事例として一

寺岡 実紀

邪馬台国と大和朝廷の関係について

中橋 美月

明治～大正期の大阪市における有力商人・地方名

望家層の消費生活

長尾 亜里沙

戦時期大阪における「国民防空」組織体制の実態

一 大阪市南区九郎右衛門町を素材として一

水谷 太軌

昭和天皇が開戦を決意した時期とその心理

吉田 紺碧

織田信長の`鉄炮`の再検討

世界史コース

松井 響

13世紀後半シチリア王国を中心とした国際関係とシャルル＝ダンジュの事績

柿本 健児

1970年代以降のアメリカにおけるアンダークラス概念の形成要因について

幸田 明子

ディートリヒ・フラデーの裁判から見る16世紀ドイツ・トリーアの魔女迫害

伊藤 美緒

19世紀フランス文学界における女流作家ジョルジュ・サンドの異性装の活用について

大森 健心

11、12世紀における教会の結婚観に関する考察ーフランス国王の離婚問題と教会改革を題材としてー

尾崎 日向子

シカゴの都市再開発と人種差別ー交通システム開発の黒人への影響ー

◎ 亀山 隆弘

近世ヨーロッパ魔女狩り期の悪魔学論文・パンフレットに見る魔女像

正壽 理奈

19世紀アメリカにおける女子高等教育の発展とジェンダー観について

西林 秀平

ドイツ手工業者のナチ党支持の動向

宮崎 はるな

相対的安定期におけるナチスの政治的暴力とドイツ社会民主党の報道ー『前進』の「リヒターフェルデ東駅の衝突」の報道を事例としてー

山口 笙菜

14世紀アナトリアにおける若者集団と旅行者の関りーイブン・バトゥータ『大旅行記』をもとにー

吉岡 光

19世紀ロンドンにおける貧困救済と救貧思想ーサミュエル・バーネットの活動を中心としてー

● 人間行動学科

社会学コース

犬田 美穂

大阪市内の自立生活センターについて

沖田 七瀬

ひきこもりの自立支援からみた就労におけるジェンダー規範についての考察

橋本 拓実

被差別部落におけるまちづくりについてー京都崇仁地区をフィールドにー

河合 志穂

ボランティアの担い手像の分析

川口 奈津美

ニュース番組・ワイドショーにおけるコメンテーターの多様化の現状と役割

北田 麻衣

世界のダンスからみる K-POP ダンスカバーの特徴

小坂 直希

ワクチン流言と接種状況の違いーHPV ワクチンと新型コロナワクチンを比較してー

小迫 千裕

高齢期の親子関係と生活満足度ー子どもへのサポート依存がもたらす影響に着目してー

小西 晴日

教育達成に対するきょうだい構成の効果ーきょうだいとの出生間隔が与える影響についてー

阪下 実春

子世代にとって親世代との近居が、家事・育児・介護等のサポートに与える影響

佐野 涼香

政治参加に影響を及ぼす要因に信仰心は含まれるか

富澤 有佐

YouTube 時代の地域 PR 動画
ー地域間競争とアテンション・エコノミーー

富永 麻祐子

2000 年代におけるアンティーク・リサイクルきものブームと背景

中西 まどか

化粧行動で演出される「外見イメージ」について
ーメイク動画の内容分析による検討ー

日吉 祐里佳

男女雇用機会均等法に対するフェミニスト社会学者たちの争点

福本 一真

「モテない」男性を再考する

降矢 菜緒子

大阪のプレイス・ブランディングとジェントリフィケーション

◎ 細川 陸

吃音者が抱く生きづらさー吃音者へのインタビュー調査からー

松内 菜々

TRPG プレイヤーの実態調査 ーTRPG が生み出す創造性ー

松下 勝

ミニマリズムブームについての考察-自己啓発との関連と若者がブームの中心となる要因の検討-

吉村 紗貴

集団参加が高齢者の生きがい自己評価に及ぼす影響ー集団タイプと居住地域に着目して

野村 里南

在日コリアンのアイデンティティ形成について-語りからわかること-

心理学コース

三浦 侑真

SNS を介した性格評価と類似性魅力理論に基づく対人魅力に関する研究

◎ 足立 真太郎

記述的社会規範が作為効果に及ぼす影響について
岡本 かれん

ラットのセットシフティング能力に及ぼす MK-801 慢性投与の影響

楠本 寛幸

現在のムードが広告・商品の評価に与える影響
ー2 種類の広告媒体を用いてー

小林 晃己

ラットの食物嫌悪における社会的学習

佐藤 聡司

胎生期リポ多糖投与ラットの遅延非見本合わせ反応に及ぼすアリピプラゾールの影響

芝田 菜々

社交不安と遅延割引の関連

下村 茉央

ストレス状況の再評価が生理的ストレス反応および注意バイアスに及ぼす影響

竹中 咲希

インターネットショッピングにおける遅延価値割引と衝動性の相関

辻 美奈

存在脅威管理理論の日本人の宗教観への適用ー無期限の延命と宗教的な信仰の効果についてー

中川 玲雄

大学生の環境配慮行動行動意図の先行要因についての研究

西本 結

課題従事経験が自己設定目標とパフォーマンスに及ぼす影響

花田 知沙

共有人数による報酬の価値割引:外向性・調和性との関係

吉井 順容

解釈レベルの違いが自己他の意思決定における制御焦点と選択の過負荷に及ぼす影響

王 安琪

気分一致および刺激材料の感情価が指示忘却に及ぼす影響

宮本 健利

ゲーム内と現実世界の間における向社会的行動の関係

教育学コース

森 政文

中学校外国語科学習指導案の分析を通じた「コミュニケーション」の語の使用についての考察

浅井 若葉

道徳の教科化に対する教員の認識
—小学校教員へのインタビューを通して—

小笠原 健太郎

大学進学先の決定に関する指導の現状と課題

小黒 莉奈

生徒を中心とした「楽しみ読み」を促す読書教育
—読書教育に関する環境整備に注目して—

北浦 諒

里親家庭の実子が求める支援と新たな支援方法の考察—ライフストーリーワークと真実告知を参照して—

木下 彰一郎

自然体験活動における比喩表現の促進とそれを促す保育者のありかた

後藤 樹

性に関する問題からみる現在の学校制服の現状と課題—学校内の性別二元制に注目して—

徳 健太郎

平準化政策は教育格差を是正し得るか
—高等学校における日韓比較を通して—

灘本 冴香

「読みの困難」を抱える児童が通常学級で共に学べる小学校国語科の「読み」指導—ICTの活用
に焦点を当てて—

福政 瑠菜

運動部活動に対する生徒の意欲を向上させるための「ふりかえり」指導について

藤本 日和

性の多様性に関する学校教育の課題—クィア・ペダゴジーの視座と当事者へのインタビュー分析を通して—

細谷 優花

スクールソーシャルワーカー活用事業の課題に対する行政の解決策と役割—A市におけるスクールソーシャルワーカー活用事業の事例分析を通して—

間嶋 由子

学校における情報モラル教育の現在と未来—道徳モラルと情報モラルの関連性とICT機器の活用に着目して—

友川 さゆり

自己調整学習によるグリットの育成
～「けてぶれ学習」に着目して～

地理学コース

西村 陽平

都市空間における公営競技の成り立ち—住之江競艇場を事例に

田口 笙太郎

近畿地方に立地するコワーキングスペースの実態調査

◎ 伊藤 航

空間的・時間的視点からみたAEDアクセシビリティの評価—「堺市消防局まちかどAED」を事例に—

大江 香菜

地域おこし協力隊の社会ネットワークの効用—笠岡市の民間ボランティアセンター立ち上げを事例として—

川崎 汐璃

大阪市北区堂山町におけるゲイバーの集積と異性愛者との関わり

河出 康希

地域おこし協力隊員の「卒業」後
—起業・継業による地域定着と自治体支援—

児嶋 暁

基礎自治体レベルでの社会課題解決におけるソー
シャルインパクトボンド(SIB)の活用—滋賀県東
近江市を事例として—

小島 尚子

基地の街の記憶とその資源化—沖縄市コザ地区の
取り組みから—

小松 優真

徳島県西部における傾斜地農業の保全・継承可能
性—世界農業遺産認定後の変化に着目して—

雑賀 佑真

和歌川における水インフラの維持・管理に関する
考察—下水道とポンプ場の水門を事例に—

高木 悠太

地方に基盤を置くプロレス団体の活動における地
域の意味 —みちのくプロレスを事例に—

西山 未真

大阪市内神社の地理的属性の類型化とその空間
的・社会的特質

野口 和樹

阪神高速大和川線の建設と住民運動—環境正義の
視点から—

柳谷 昂汰

プロ野球独立リーグの展開要因と地域との関係性

葉 律延

河川環境回復を求めた運動の展開と帰結
—大井川「水返せ」運動と信濃川「水なしサミッ
ト」運動を事例に—

甲元 優衣

地域に根ざした組織を核とした地域活動の系譜と
現状—大阪市港区における実践を通じて—

● 言語文化学科

国語国文学コース

深江 唯人

外来語の「VNする」と「VNをする」の交替につ
いて—意志性とコントロール性の観点から—

吉井 博一

『落窪物語』における「侍り」の使用状況

渡辺 千尋

御伽草子『鉢かづき』における手箱と鉢

◎ 秋田 維吹

太宰治『お伽草紙』論—家庭的〈日常〉と〈理想
郷〉との相関を中心に

内村 夏樹

安部公房『砂の女』論

高辻 晴

小野小町の夢や夜に関する和歌について

栩野 美佳

芥川龍之介〈詩的精神〉について

西田 夢

川端康成『眠れる美女』におけるイメージ考察—
色彩描写をもとに—

渡邊 真央

『源氏物語』の服飾と女君の人物造型・対比構造
について—玉鬘巻の晴れ着選び、若菜下巻の六条院
女楽より—

中国語中国文学コース

◎ 榎木 里奈

台湾における LGBT 映画について

英米言語文化コース

瀬戸 翔弥

『オセロー』におけるイアーゴの動機を巡る考
察—男性性の揺らぎを中心に

中山 真唯

トルーマン・カポーティの成長—主要三作品を
通して

興津 真弥

A Comparison of Japanese and American
Commercials

金丸 豊

三単元の s について

川口 亜美

バズ・ラーマン『ロミオ+ジュリエット』におけ
る若者の観客に向けた演出の考察

北川 結菜

『プラダを着た悪魔』からみる作者の意図と読者
の共感の要素

澤崎 紘人

『ハックルベリー・フィンの冒険』における「自
由」と「差別」

◎ 田中 陽

『ドリアン・グレイの肖像』における唯美主義者
ドリアンの内なる葛藤

遠山 雪花

The Water-Babies にみられる労働者階級の子ども
像

中田 裕菜

イギリスにおけるシェイクスピア教育によって養
われる力の考察——GCSE と RSC が学生に求める
力とは

福政 あかり

Changes of Female Figures in Disney Princesses

村上 拓郎

Changes of Intentions Regarding Food Consumption
in America.

山崎 想

『アフリカ農場物語』におけるジェンダーの揺ら
ぎ

ドイツ語フランス語圏言語文化コース

ドイツ語圏言語文化領域

岡庭 萌

グリム童話とディズニー作品から読み取る母娘関
係 — 「ラプンツェル」を中心に —

北井 茉結子

ミヒヤエル・エンデの『ハーメルンの死の舞踏』
(1993)

—現代作家による伝説の改変—

邦 彩花

ドイツ語と日本語の感情表現

—感情を表す語彙や品詞、構文の違いに着目して—

フランス語圏言語文化領域

岡本 和歌子

出生率安定と男女の最適な関係のための課題

—日仏の出産・育児政策の考察から—

五十川 紗月

サン=テグジュペリにおける泉の存在

奥村 有紀

ファッションによる自己形成についての考察—日
仏における「カワイイ」スタイルの解釈と実践か
ら—

◎ 河野 万葉

フランスのメディアにおける BLM の語られ方—
Le Monde と *Le Figaro* の比較分析を通して—

高橋 あいり

『マノン・レスコー』における恋愛と金銭—男女
の相互作用を中心に—

高松 良旭

外国語教育における課題価値理論を用いた動機付
けを生む授業の提案
—英語教育を例として—

田中 義乃

バーバパパの絵本にみるキャラクター性の変遷と
政治的エコロジー

徳山 紫音

ディズニーランド・パリの变化にみるフランスで
のディズニー受容について

濱上 咲穂

アルベール・カミュ『異邦人』研究

松田 阿南

クロード・ドビュッシー《喜びの島》における水の存在

松本 菜緒

ルネ・マグリットが描く空

森山 紀彦

フランスの過疎対策に見る人口回復のヒントー農業・地方分権政策・地域愛着の観点からー

鷲野 ひなた

ベル・エポック期フランス社会に生まれた推理小説の流行ーアルセーヌ・ルパンを通じてー

言語応用コース

荒木 冴華

若者言葉使用の経年変化における個人差についてー話者のパーソナリティが使用語彙に与える影響ー

家原 裕幸

自己と集団の一体化ーTwitterにおける「おはようの民」の考察ー

伊藤 杏菜

キャッチコピーにおける句読点の用法

岩永 千里

日常会話における人称詞の使い分けについてー三人称の印象調査を中心にー

◎ 喜多 美咲

ことばによるナッジの「気持ち悪さ」についてーポライトネスの観点からー

木村 明光

学校教育において国際英語論の取り扱い方ー国際英語論の普及を妨げる原因の考察をもとにー

国枝 咲希

広島弁の言語的な特徴による印象の違いについて

小菅 真宏

AIの言語能力・コミュニケーション能力の現状と可能性について-AI大喜利を用いた研究-

坂井 思葉

ポライトネス・ストラテジーの不成功事例についてーDP理論の観点からー

中川 千尋

文末に現れる「知らんけど」の意味に関する一考察ーインスタントメッセージにおける使用を例にー

新名 日菜子

情報のなわ張り理論から見た発話内効力を伴う発話をするための条件

福田 夏実

LINEにおける三点リーダーを用いた感情表現

松本 茜音

愛媛県における可能表現についてーラ抜き方言におけるレ足す言葉

米田 千幸

2000年代以降の漫才におけるツッコミの機能と特性

表現文化コース

秋永 愛美

モバイルゲームのキャラクターとユーザーの関係ーモバイルゲームにおける「私だけの物語」ー

大石 葵

映像史の中で、ボーカロイドのMVはどのような立ち位置にあるのかーMVの作り手側から見た音楽消費-

岡 涼子

山戸流「感情」を表す演出ー『ホットギミックガールミーツボーイ』を中心にー

木下 達希

映画『マトリックス』における二つの選択ー主人公ネオは真に救世主であるかー

木花 天音

『イマジン』におけるジェンダーへの「問い」

齋藤 南

「眠れる美女」におけるジェンダー問題

佐竹 珠希

『プリキュア』で表現される家族観

富岡 萌

「日本」を歌うジャニーズ – ジャニーズの楽曲
における日本表象について –

中田 万裕

2.5次元ミュージカル『刀剣乱舞』の人気の秘密 –
Twitter を通じたファン層の分析

中西 董

インスタグラムの様相とスタイル ヴァナキュラ
– 写真実践

橋本 真歩

バーチャルアイドルとファンの欲求 – ファンはア
イドルに何を求めるのか –

松山 絢音

日中韓の継子譚から見る日本

三根 彩芽

ギャルと脱コルセット - ジェンダーに対する2つ
の表現を比較して -

森 亜幸

ディズニーアニメーションの悪役の変容～悪役の
機能は作中でなぜ変化するのか～

森 彩乃

絵本の教材化における絵の役割とその影響

森崎 優

黒沢清作品における「夫婦」
〈異人〉との接触から



前年度の優秀卒業論文のタイトル・内容は、
左記の QR コードからご覧いただけます。